

子ども教育支援財団「先生の学校」2023年度発表会 『個別最適な学びの実現に向けてーUDの視点を持ち ICTとOPPシートの効果的な活用を通してー』



檜葉町立檜葉中学校 教諭 根本太一郎

実践発表の流れ



1 自己紹介

- ・勤務先等

2 『困った子とは』

- ・どのように対応すれば良いか

3 実践事例の紹介

- ・3学年 社会科 歴史的分野

「世界恐慌」より

4 おわりに

- ・成果と課題
- ・まとめ

1 自己紹介



○出身・現在地

- ・福島県郡山市出身

○生年月日

- ・1991年4月19日（32歳）

○趣味

- ・ランニング、読書、御朱印収集、観光（建築物）、スポーツ観戦

○所属・実績

- ・明治大学教育会 事務局員 金融経済教育ワークショップ 事務局長
- ・心豊かな子どもを育てる教育財団 提言コンテスト
2023年度最優秀賞
- ・EDUPEDIA 認定ライター
- ・明治図書「社会科教育」2023年1・9月号掲載
- ・小学館 みんなの教育技術（web）掲載（2023年4月・6月・8月）
- ・MEIJINOW 【卒業生の今を紹介】掲載（2023年2月）

その他執筆講演等

1 自己紹介



- ・ 全町避難を経験し、仮設校舎で教育活動が行われていた。

1 自己紹介



- 2017年4月より現在地で教育活動を再開
- 全校生徒47名（2023年6月現在）
- 2学年担任、生徒指導主事、社会科・美術科（免外）を担当

2 困った子とは？

『困った子』とは？



2 困った子とは？



2 困った子とは？

『困った子』とは、**学びの困難さを感じている生徒のこと**

○ASD傾向の生徒

- ・ 興味や情報受信の偏り
- ・ 失敗への恐怖心の強さ
など

○LD傾向の生徒

- ・ 読むこと、書くことの困難さ
- ・ 計算の困難さ
- ・ 推論する困難さ
など

○ADHD傾向の生徒

- ・ 多動性 ・ 衝動性
- ・ 突発性
など



具体的に、どのような
「困り感」を抱えているのか？

2 困った子とは？



2 困った子とは？



授業ユニバーサル
デザイニングの視点

2 困った子とは？

『困った子』とは、**学びの困難さを感じている生徒のこと**

○ASD傾向の生徒

- ・ 興味や情報受信の偏り
- ・ 失敗への恐怖心の強さ
など

○LD傾向の生徒

- ・ 読むこと、書くことの困難さ
- ・ 計算の困難さ
- ・ 推論する困難さ
など

○ADHD傾向の生徒

- ・ 多動性 ・ 衝動性
- ・ 突発性
など



具体的に、どのような
「困り感」を抱えているのか？

2 困った子とは？

子どもが感じる困難さ（社会科編）

場面 階層	課題設定場面 (問題を把握する、予想する)	課題追求場面 (調べる、読み取る、話し合う)	課題達成場面 (まとめる、ふりかえる)
参加レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科に興味関心がもてない ・身近に感じることができない ・“自分ごと”として考えられない ・問題に対して切実感がない ・生活経験に差がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料のどこに着目すればいいのかわからない ・話合いが難しい ・音声言語だけのやり取りについていけない ・話し合いたいと思っていない ・思ったことを言葉で表現することが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ方がわからない ・何を書けばいいのかわからない ・どのように書けばいいのかわからない ・書くことが嫌い ・社会科に興味関心がもてない
理解レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・資料が読み取れない ・学習問題に気付くことが難しい ・予想を立てることが難しい ・予想を立てる際の視点がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を読み取ることが難しい ・理由を考えることが難しい ・多面的・多角的に考えることが難しい ・他者の考えや気持ちを理解することが難しい ・具体的に考えることが難しい ・抽象的に考えることが難しい ・結び付けることが難しい 事実と事実 既習事項と本時の課題 生活経験と本時の課題 など ・一般化することが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・発展的に考えることが難しい ・新たな問いが生まれてこない

2 困った子とは？

- **発達障害ではない子どもが多くが部分的にもっている特性**
- 「子どもが感じている困難さ（社会科編）」は、発達障害の子どもも含め、**社会科が苦手な子どもが多くが部分的にもっている特性**と言える。

2 困った子とは？

(展開の工夫)

○展開の構造化

- ・社会的な見方・考え方を働かせた問題解決を目指す

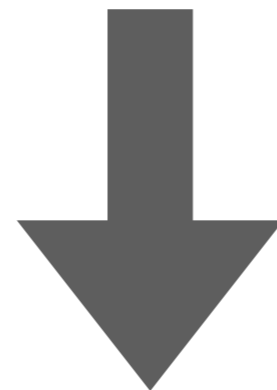


『問い』の設定の工夫

- ・「見えること」を問う
- ・「見えないこと」を問う

(技法の工夫)

- 1 共有化
- 2 焦点化
- 3 視覚化
- 4 スモールステップ化
- 5 身体性の活用



「誰1人取り残さない」授業へ

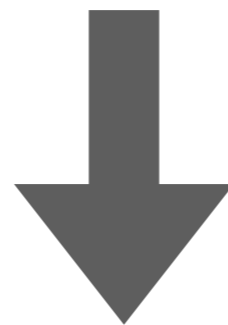
2 困った子とは？

授業UDの
視点



OPPA
シートの活用

ICTの活用



個別最適な学びの実現へ！

3 実践事例の紹介

【OPPシート活用のよさ】

- ・ 授業後の毎時の振り返りを、「**学習履歴**」として蓄積できる。
- ・ 双方向性を持ちながら、確認と修正を図れる。
- ・ 一枚の用紙の中で、「**診断的・形成的・総括的**」を評価できる。
- ・ 生徒自身が**学びを通じた変容**を実感し、自己有用感に寄与。

社会科 単元評価シート

学年 科目 氏名()

単元名 第2章 日本の地理的特色と地域区分

単元を貫く学習課題

予想(一言で書いてみよう)

時	項目	内容	自己評価	気付いたこと・おもしろかったこと・授業の感想
1		1. 地形から見た日本の特色①		
2		2. 地形から見た日本の特色②		
3		3. 気候から見た日本の特色		
4		4. 人口から見た日本の特色		
5		5. 資源・エネルギーから見た日本の特色		
6		6. 産業から見た日本の特色		
7		7. 交通・通信から見た日本の特色		

単元を貫く学習課題に対する答え(月 日 曜日 校印)

3 実践事例の紹介

時	内容	日付	自己評価	気付いたこと・わかったこと・感想
1	1 占領下の日本	6/9	A	戦後の日本は、食料・住宅不足だったが、GHQからの支援により復興できたことがわかった。また占領政策により、天皇が神である存在という考え方もなくなったことがわかった。 <i>Go!</i>
2	2 民主化と日本国憲法	6/12	A	旧本國憲法が日本国憲法へと変わった点について、全員が平等に人権を持っていることが印象に残りました。また、天皇が国の象徴という存在になったことが、国会で内閣が天皇を祀る人にならなければならない。 <i>これは、</i>
3	3 冷戦の開始と植民地の解放	6/15	A	世界の国々が、続々と独立していったことがわかった。資本主義や社会主義などの考え方は、アメリカから来たものかと思いましたが、今でも国が変わっている。朝鮮半島と韓国や北朝鮮も中国の国、台湾が印象に残りました。冷戦の後はどうなるのかなと疑問に思いました。 <i>これ</i>
4	4 独立の回復と55年体制	6/16	A	日本はサンフランシスコ平和条約により独立しました。その後日本は、第五福竜丸の被害により、2つに分裂がわかれ、安保闘争が起こった。
5	5 緊張緩和と日本外交	6/23	A	中国、朝鮮、ソ連にかけて、日本とどのような関係を持っていたか1番印象に残りました。戦争を止らさず、平和を目指す世界になっただけで、現代の人の考えに近づいてきているなと思いました。
6	6 日本の高度経済成長	6/26	A	池田勇人内閣による「所得倍増計画」が成功し、景気が良くなったことが印象に残りました。公害問題や石油危機が日本がうらやま、それ以前から前に進んでいた。また、今でさえ強くなったことがわかった。 <i>このお金の大切!</i>
7	7 マスメディアと現代の文化		B	この頃からは、カラーテレビが家に置かれインターネットの発達が進んできたことがわかりました。有名な野球選手や漫画家も出てきて、今の日本らしい世の中になっただけで、今も思っています。 <i>今、いい感じ</i>

6/14

今、いい感じ

3 実践事例の紹介



【ICT活用のよさ】

- 資料の**即時の共有**や**焦点化した提示**が可能。
- 学習履歴の蓄積が容易
- 他者の考えの**比較**や**協働編集**が円滑である。
- 生徒の特性に応じて、**活動の選択肢を広げる**ことができる。
- **資料配布**や**事務処理の効率化**。

3 実践事例の紹介

PF課題：「JRオフピーク定期券の導入は満員電車の解消にとって効果的か？」

①効果的かどうか班で話し合いをする。

②考えをグーグルスライドにまとめる

◎考える時の視点

- ・満員電車にとって「効率」がよいか？
- ・社会全体にとって「公正」であるか？

◎評価基準

A：・満員電車の解消にとってオフピーク定期券の導入が効果的か「効率」「公正」の視点を様々な視点から具体的に考えをまとめている。

・よりよい社会の実現に向けて様々な立場から解決策を考えることができている。

共有化

×

焦点化

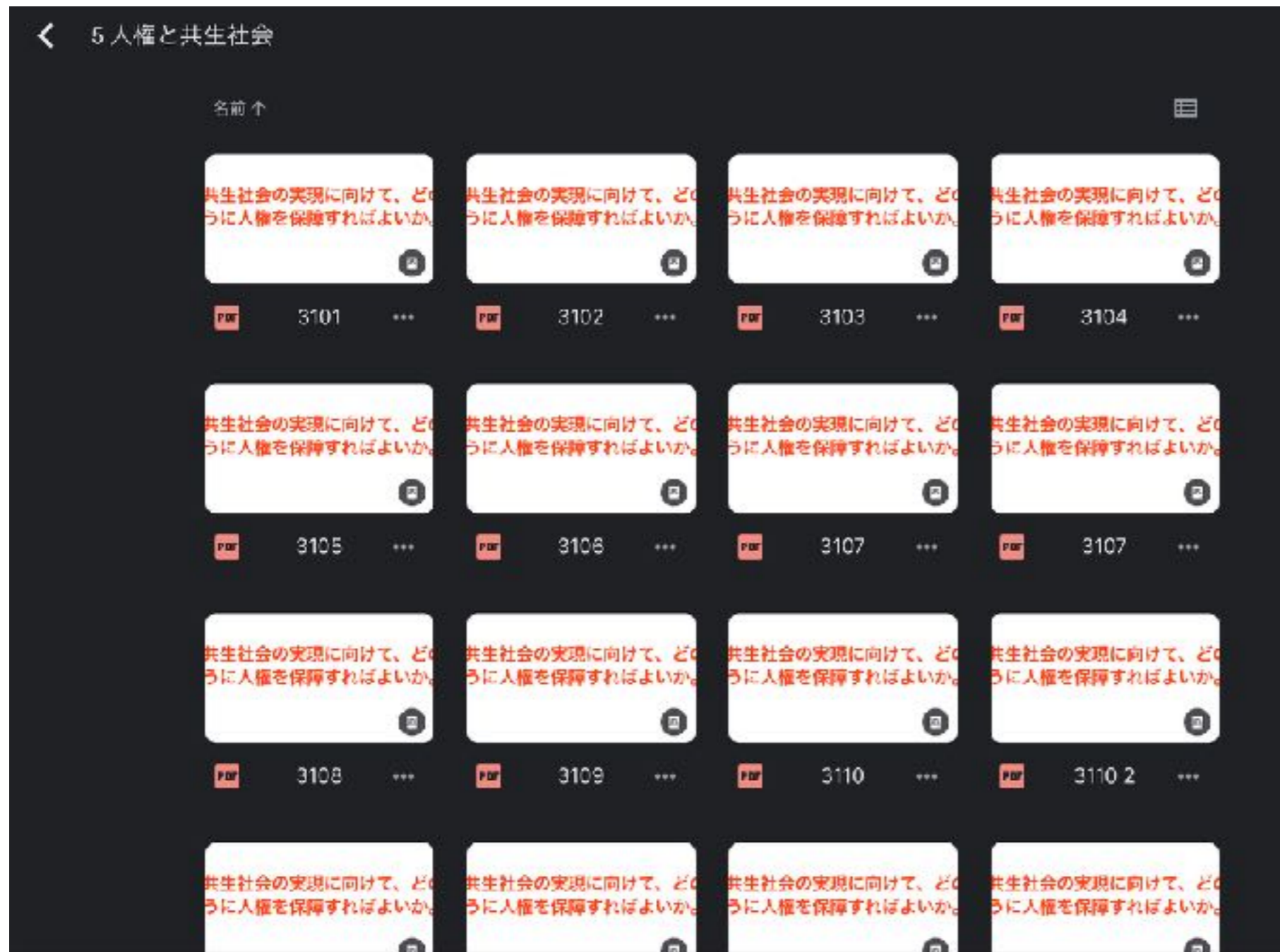
×

視覚化

×

スモールステップ化
を図ることができる

3 実践事例の紹介



蓄積が容易
×
他者との比較
×
考えの共有
がすぐに可能である

3 実践事例の紹介









※身近な生活と関連付けて、
経済の視点から考察させる

教師：「何が見えますか？」

教師：「どんな列に並んでいるのかな？目的は？」



生徒：「セール？」 「店に並ぶ？」
「何かほしいのかな？」
「人気商品の発売かも？」



教師：「本当にその通りかな？」
「別の写真を見てみよう！」

FREE
SOUP COFFEE & DOUGHNUTS
FOR THE UNEMPLOYED

35

FREE SOUP

PARKING 2





※生徒の予想と実際の事実の
「ズレ」から湧き出る「問い」
を引き出す

看板の英語を読んで・・・

生徒「スープ、コーヒー、ドーナッツ？」
「フリーってことはどういうこと？」



教師：「仕事を失った人への食糧の
配給の写真です。」



生徒：「豊かな暮らしをしてのに？」
「なぜ仕事を失ったの？」
「生活が苦しくなったの？」
「貧しくなった？」

【課題】

なぜ、繁栄していたアメリカで、
生活が苦しくなる人たちが生まれ
たのか。

問い：なぜ、ダムなどの公共事業が「効果的」なのか？



規模がでかい分それだけ人が多く必要だから。

ダムは大きいから作るのが大変で何年もかかるから？しばらくの間は、仕事がなくなるらない

大規模なのでたくさんの方が働けるから？（管理する人）

多くの方が働いて金を回す

たくさんの方が働けることによって、経済が回るから。

規模が大きいと、多くの人が必要のため失業者が少なくなり、時間もかかるためすぐに仕事がないならない。

規模が大きいと作る人も多く必要だから失業者が減る

失業者が失業者じゃなくなる

水力発電などで働ける人が増える

規模が大きいから人が必要。だから失業者を減らすことが出来る。

失業者に新たな仕事を与えられる

多くの方が働けるから失業率が減る

付箋をもとに問い返し、その記述の意図について聞く

これってどういう意味？教えてくれる？

なぜ、ダムなどの公共事業が「効果的」なのか？

① 多くの人 が働いて 金を回す

② 規模が大きいから 人が必要だから 失業者を減らすことが出来る

③ 大規模なので たくさん人が働けるから？ (管理する人)

付箋をもとに問い返し、その記述の意図について聞く



生徒① 「多くの人 が働けばその分得た給料で買い物ができます。」

生徒② 「規模が大きいからこそ、働く人も多く必要です。」

生徒③ 「働く期間が長ければそれだけ安定して仕事につけます。」

振り返りから (OPPシートより)

評価	① 気付いたこと・わかったこと・感想
A	仕事を失った人でもダムを建設するだけで給料もはいてくるから、規模がでかくて大変だけれどありがたいんじゃないかなあ、と思いました。

①の記述より
失業者の気持ちに寄り添い、その経済効果について考えることができた。

評価	② 気付いたこと・わかったこと・感想
	アメリカが失業者の増加が進む中で、 <u>プログラムをつくらう</u> という考えを思いついたなと思いました。世界中で株価大暴落が起きている状況なので、早く元の状態に戻してほしいです。

②の記述より
現状の改善のために政策を実行した政府に対して驚きを感じている。

評価	③ 気付いたこと・わかったこと・感想
A	たくさんの方が会社を立ち上げていく上で、 <u>株価が大暴落し多くの会社がつぶれて</u> たくさんのお金がいなくなっていくことが分かった。

③の記述より
起業や株式投資の仕組みについて概念的に把握しようとしている。

まとめ



(成果)

- OPPシートにより、生徒の学びに向かう姿勢を把握したり、習熟度の確認が容易になったりしたので、**生徒の実態に応じた授業作り**が以前よりも可能になった。
- ICT化の推進により、**業務の効率化**を図れた。
- ICTを活用は、**焦点化や共有化などが容易になったので**困り感を感じる生徒への手立てとして有効だったと言える。

まとめ



(課題)

- OPPシートの**評価のあり方**について工夫と改善が必要。
- ICTの効果的・効率的な活用について、**具体的な授業場面に照らして検討**をしていく必要がある。
- OPPシート、ICTの活用について**よりよい活用のあり方**を探っていく。

4 まとめ

もし教師ができることを増やしていく**明確な道筋と手立てを子どもたちに示して成長への一貫した見通し**をもたせられたら、彼らは自らの成長に意識的に向き合って、今は何ができるようにならなくてはいけないのか、次は何かを自分で展開できるようにするのではないか。

(参考文献)

明治図書 教育科学社会科教育 No.744 2021 4月号

「特集最強決定版！授業開きベーシック&リニューアル

プラスαでグッとよくなる 授業開き成功のリニューアルポイント

子どもたちを、主体的な学び手に育てる社会科の授業開き 福岡教育大学教授 小田泰司 より

ご清聴ありがとうございました

